

質問 GLP昭島プロジェクトに係る交通課題等について、車両数増加による交通渋滞や交通安全対策などを心配する声を聞く。①大型車両を周辺の路上に絶対駐停車させない仕組みが必要と考える。事業者側の対応は。②地域住民も含めた三者協議の設置に係る協定を締結し、施設稼働後も、協議ができる場を確実に作っていくべき。考えは。



GLP昭島プロジェクトに係る交通課題等について
公明党昭島市議員 渡辺 純也 議員

質問 生活保護申請について、①市ホームページには相談の流れや仕組み等の記載がない。内容を分かりやすく改善すべき。②きめ細かな対応や負担軽減のため、ケースワーカーを国の配置基準に基づき増員すべき。③利用者の保護申請権はしっかりと保障すべき。

一般質問 (要旨)



華やかなお出迎え
(はたちのつどい)

質問 街頭消火器の普及に、他自治体の自治会など個人情報に係る課題もあつて、初期消火に注力するたでは初期消火に注力するため、5から10世帯ごとに1台設置している。また、消火器ボックスに安否確認点検表を収納し、少人数単位で安否確認ができるようにしている。市でも積極的に普及・啓発しては。



地域防災について
自由民主党昭島市議員 木崎 親一 議員

質問 初期消火の重要性の周知や延焼防止対策につながることを、自治会からの申請だけではなく適切な場所への設置を検討していく。安否を導入する考えは。

質問 近年改築を行った拝島公園等のトイレに設置した、引き続きトイレ改築の際や利用状況等を確認し、整備に努めていく。

質問 学校用地の賃借料に、ごみ処理費用の縮減を図るため、小学校への出前講座等、ごみ減量教育が必要と考えるが、見解は。

反対 厚生年金への地方議会議員の加入を求める陳情を採択とする委員長報告について

日本共産党昭島市議員 奥村 博 議員

地方議会議員年金制度は、平成の大合併により財政が悪化し廃止に至った。陳情では、地方議会議員のなり手不足を解消するための対策の一つとして、厚生年金への加入が大変有効な対策と述べられている。しかし、現在の公的年金制度の財源は、被保険者の保険料と国庫負担金、保険料積立金の運用益で構成されており、このうち厚生年金の保険料の半分は事業者



市民の命暮らし権利が大切にされる市政について問う
日本共産党昭島市議員 奥村 博 議員

質問 生活保護申請について、①市ホームページには相談の流れや仕組み等の記載がない。内容を分かりやすく改善すべき。②きめ細かな対応や負担軽減のため、ケースワーカーを国の配置基準に基づき増員すべき。③利用者の保護申請権はしっかりと保障すべき。

質問 不登校児童・生徒の支援ニーズが多様化する中、①校内別室登校支援員の勤務時間が午前のみとなつていて、午後の登校希望者への対応は。②児童・生徒が更に過ごしやすい環境を整備するため、予算確保等を図っているのか。



昭島市の教育支援施策について
都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議員 ゆざ まさ子 議員

質問 災害対策について、不安を持つ教員がいること等が挙げられる。②実施前にあつて、専門的知識を持つ人材の活用など、対策は。幅に減少した。引き続き教員の負担軽減に資する取り組みにつなげていく。

お知らせ 議員の電話番号が、次のとおり変更となりました。

高橋 誠 議員
090-2947-5339

ご利用ください 声の市議会だより 点字市議会だより

目の不自由な方に、市議会の活動をよりよく知っていただくため、声の市議会だより・点字市議会だよりを発行しています。ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。
※声の市議会だよりは、デジタル録音図書であるデイジー版をCDにて提供しています。

電話 042-544-4476 (直通)